

「生涯学習・社会教育における人材育成についての実態調査(市町村教育委員会・公民館)」
調 査 票
 (回答は回答用紙にご記入ください)

市町村名		回答担当部署	
回答者職名		回答者氏名	
電話番号		E-mail アドレス	

問 1 今年度、貴教育委員会・貴公民館では、次の に挙げる分野の生涯学習・社会教育における人材育成に関する講座(以下、「人材育成講座」という)を実施しましたか？ 回答欄に○を記入してください。

分野	講座の例
家庭教育	・子育て支援者を育成する講座 ・家庭教育カウンセリング講座
まちづくり	・地域の役割を担う人材を育成する講座 ・まちづくりサポーター等を育成する講座
青少年教育	・自然体験活動指導者を育成する講座 ・子ども育成会等の指導者を育成する講座
学校支援	・学校支援コーディネーター・ボランティア等を育成する講座
高齢者支援	・地域で高齢者をサポートする人材を育成する講座
生涯学習全般	・生涯学習全般に係る人材を育成する講座 ・複数にまたがる分野の人材を育成する講座

1. 実施した → 問 2 - 1 以降、お答えください
 2. 実施していない → 問 4 以降、お答えください

問 2 - 1 どの分野の人材育成講座を実施しましたか？ 分野別に、実施した場合は○を、実施していない場合は×を表中に記入してください。その他の分野で実施した場合は具体的に記入してください。○を記入した分野につきましては問 2 - 2 以降もお答えください。

1. 家庭教育 2. まちづくり 3. 青少年教育 4. 学校支援
 5. 高齢者支援 6. 生涯学習全般 7. その他 ()

問 2 - 2 問 2 - 1 で○をつけた講座について、講座数と講座の延べ日数を表中に記入してください。

例：家庭教育分野で 2 講座実施し、ひとつの講座が 3 日間、もうひとつの講座が 4 日間実施した場合 → 家庭教育の欄の講座数に「2」を記入、延べ日数に「7」を記入してください。

問 2 - 3 問 2 - 1 で○をつけた講座について、講座の形態を次の選択肢から選び、表中に数字を記入してください（複数回答可）。

1. 講義
2. ワークショップ
3. フォーラム
4. 演習
5. その他（ ）

問 2 - 4 問 2 - 1 で○をつけた講座について、対象(職種)を次の選択肢から選び、表中に数字を記入してください（複数回答可）。

1. 一般住民
2. 社会教育関係者
3. 教職員
4. 2,3 以外の行政職員
5. その他（ ）

問 2 - 5 問 2 - 1 で○をつけた講座について、講座を実施して、どのような課題があげられますか？次の選択肢から3つまで選び、表中に数字を記入してください。

1. 学習成果を活用する場の確保
2. 予算の確保
3. 受講者の確保
4. 運営スタッフの確保
5. 講師の確保
6. 県との連携
7. 他団体との連携
8. 特に課題はない
9. その他（ ）

問 3 貴教育委員会・貴公民館で開催している人材育成講座について、代表的な取組がありましたらご紹介ください（講座名と分野(問 1 参照)を記入してください）。

問 4 貴教育委員会・貴公民館では、どのような分野で人材が必要と考えていますか？次の選択肢から3つまで選び、回答欄に○を記入してください。

1. 家庭教育
2. まちづくり
3. 青少年教育
4. 学校支援
5. 高齢者支援
6. 生涯学習全般
7. 特に必要は感じない
8. その他（ ）

問 5 群馬県生涯学習センターでは、人材育成と人材活用の一環として、主催事業「家庭教育カウンセリング専門講座」の修了者名簿を毎年各市町村教育委員会へ送付させていただいております。

その修了者及び修了者名簿について、各市町村で活用例等がありましたら記入してください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。